

# 社会福祉連携推進法人の取組紹介

2025.05.29

社会福祉連携推進法人 きょうと福祉キャリアサポート



# 1. 法人概要

社会福祉連携推進法人 きょうと福祉キャリアサポート

収益規模：100万円（令和5年度）

従業者数：3名（兼務）

社員法人	所在地（本部）	収益規模（R5）
みねやま福祉会	京都府京丹後市	26億円
京都府社会福祉事業団	京都府京都市	5億円
宇治福祉園	京都府宇治市	12億円
秀孝会	京都府八幡市	9億円
向陽福祉会	京都府向日市	6億円
山城福祉会	京都府宇治市	3億円
南山城学園	京都府城陽市	45億円

# 1. 法人概要

## 理念・運営方針

- 社会福祉連携推進業務を通じて、地域住民に安心、安全かつ質の高い福祉サービスの提供を目指す。
- 福祉人材の育成・確保、定着を目指す。
- 地域ニーズの変化を踏まえ、地域における福祉サービスを維持・確保していくため、効率的かつ透明性の高い経営の確保を目指す。

## 2. 設立経緯

- 設立以前から法人間で人材確保等において連携
- 社会福祉法人の果たすべき役割
- 各法人の独自性や長所を維持
- 連携を公的な位置づけとして強化、  
社会福祉に対する地域理解の更なる促進

## 2. 設立経緯

令和4年度 設立準備会

2月 設立認可

令和5年度 合同就職イベントの開催

合同研修の実施

社員法人間の人事交流

令和6年度 合同インターンシップフェアの開催

合同就職イベントの開催

合同研修の実施

社員法人間の人事交流

## 3. 業務の取組状況

### ①人材確保等業務

合同就職イベント等の開催

社員法人間の人事交流

### ②地域福祉支援業務

地域福祉に関する合同研修の実施

### 3-①. 人材確保等業務

社員7法人全てが、京都府の「きょうと福祉人材育成認証制度」の認証もしくは上位認証を受けている。

人材確保や育成等に関して、高いノウハウを保持していることを活かし、人材確保等業務を中心に取り組んでいる。



# 3-①. 人材確保等業務

福祉に興味がある人  
京都に集合!

京都にある5つの社会福祉法人が共同開催

## フクシロ フェア

KYOTO

現場から届けたい  
福祉の仕事のこと

「福祉」が気になっている学生さんへ  
仕事としての「福祉」について  
京都にある社会福祉法人5法人の職員が伝える  
「福祉のことを知れる!」就活イベントが開催!

Instagram

昨年の様子や最新情報は  
こちらから!

5法人から話を聞けるから  
まずは幅広く知れる!

各法人から参加する  
若手職員のトークセッション

気になる法人や職員と  
アットホームな雰囲気でお交流

参加する5つの社会福祉法人

京都府 社会福祉 事業団		向陽 福祉会		秀孝会	
南山城 学園		みやま 福祉会			

## 3-①. 人材確保等業務

令和5年度

就職イベント(R6.3.13)参加学生17名



## 3-①. 人材確保等業務

令和6年度

インターンシップフェア(R6.7.7)参加学生14名  
就職イベント(R7.2.21)参加学生5名



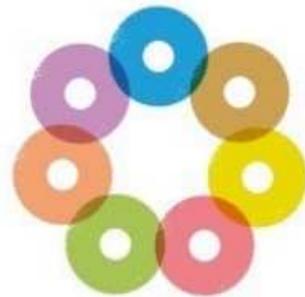
## 3-①. 人材確保等業務

社員法人間の人事交流

京都府社会福祉事業団 ⇔ 南山城学園

毎年1名ずつ、1年限定

双方にない事業種別での勤務（児童 ⇔ 成人）



社会福祉法人  
京都府社会福祉事業団



## 3-②. 地域福祉支援業務

### 合同研修の実施 (R7.3.18)

7法人より32名参加。  
改めて、社会福祉  
法人の役割を考える  
機会とし、  
公益的取り組みの  
合同企画・実施へ。

社会福祉連携推進法人きょうと福祉キャリアサポート  
参画法人対象

### 社会福祉セミナー

～これからの社会福祉法人に求められる役割～

**日時** 令和7年3月18日（火）  
14:00～15:20

**会場** オンライン（ZOOM）開催

申込：各法人担当者へ

#### プログラム

14:00～ 開会（榎田代表理事）  
14:10～ セミナー（高桑勝氏）  
14:50～ 取組紹介（事務局）  
質疑応答  
15:20 閉会



**講師** 高桑 勝 氏

社会福祉法人 向陽福祉会 理事長  
全国社会福祉法人経営青年会 副会長

「関わりを大切に、福祉からまちづくり  
を担う存在へ」

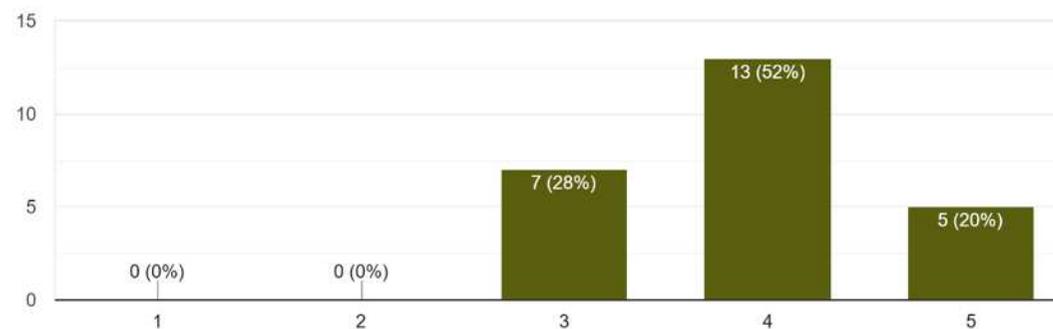
日々のサービスから広がるつながりを  
大切に、まちと共に成長していきたい。  
この理念のもと地域を支える施設づくりを  
実践中。

## 3-②. 地域福祉支援業務

### 合同研修 (R7.3.18) 参加者アンケートより

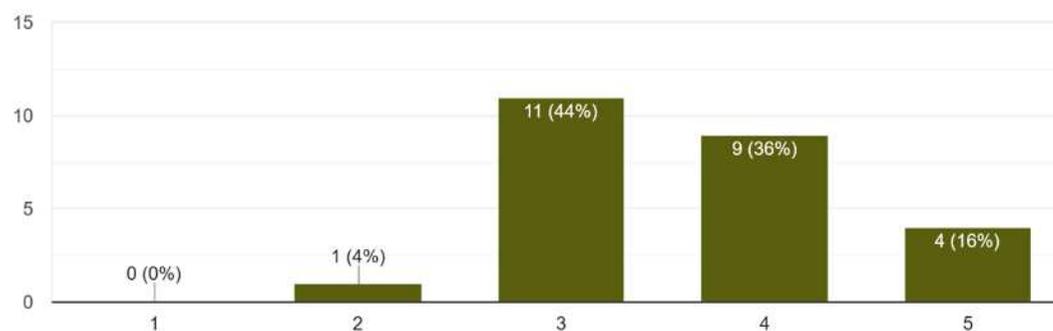
社会福祉連携推進法人制度の概要について理解できましたか。

25件の回答



これから地域共生の取組をどのように進めていくか、実践のヒントは得られましたか。

25件の回答



## 3-②. 地域福祉支援業務

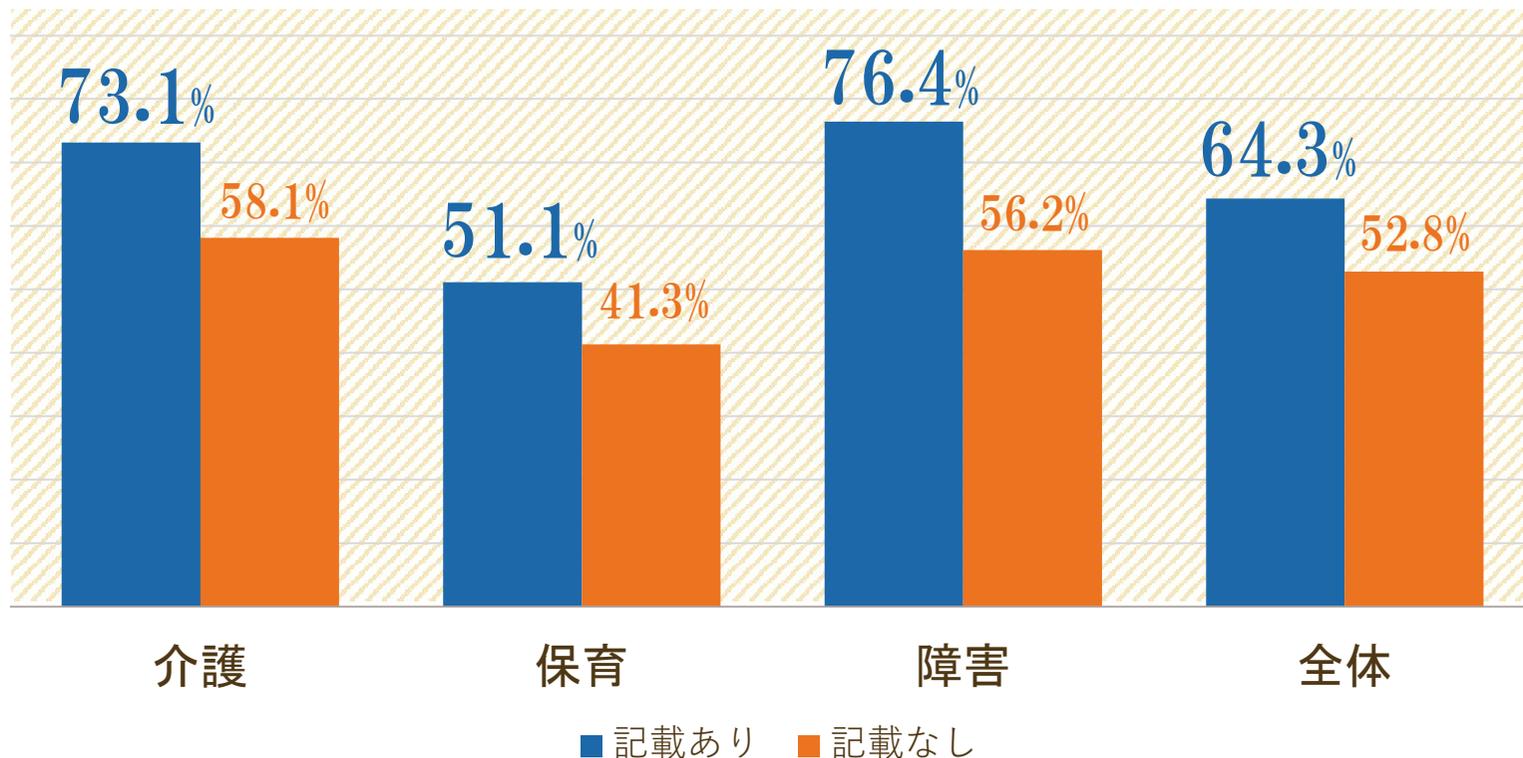
合同研修 (R7.3.18) 参加者アンケートより

【自由記述】

- ・ **社会福祉法人の在り方**や、地域共生のお話等、とても参考になりました。**社会福祉施設で働く誇りを持ち、地域に根差した施設**になるように取り組んでいきたいと思います。
- ・ ついつい目的にとらわれてしまいましたが、**目的を作りすぎず、まずは拠ってきてもらう縁づくり**。そんな雰囲気醸し出せたらいいなと思いました。
- ・ 地域共生の取り組みに関して法人としての役割、考え方は理解ができました。**社会福祉法人で働く職員個人としてどのようにこの取り組みに参入していけばいいのか**という具体的なイメージまでは持てませんでした。

## 地域における公益的な取組と人材確保

### 公益的な取組の記載状況による新卒採用実績の差

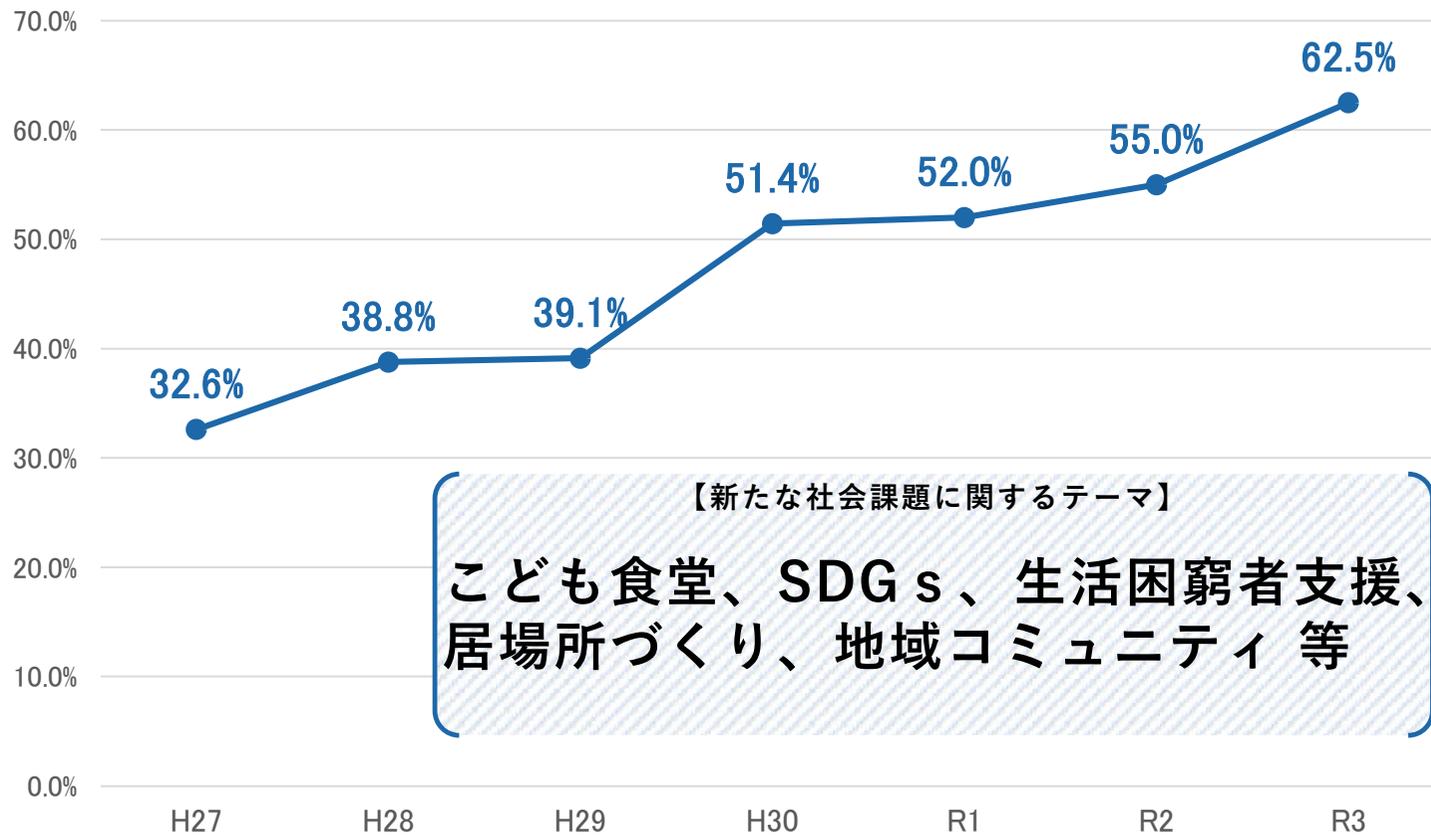


出典：福祉医療機構「2018年度社会福祉法人の経営状況について」(2020年2月)

# 社会福祉法人南山城学園

## 福祉系大学新卒者の卒論テーマ

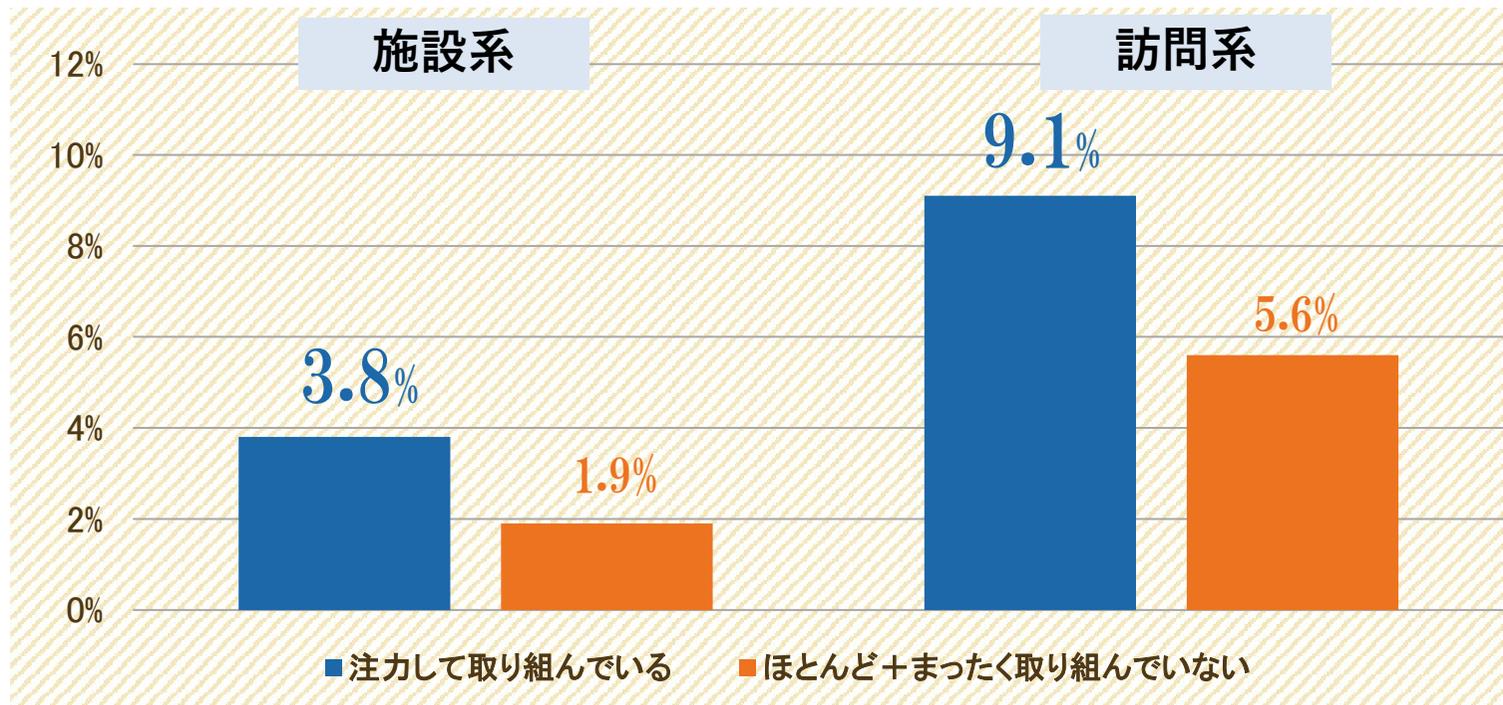
地公取や新たな社会課題に関する卒論テーマの割合



# 地域における公益的な取組と人材定着

地域の取組への参加度合い × 人材定着

(10年以上継続勤務する職員の割合が60%以上)

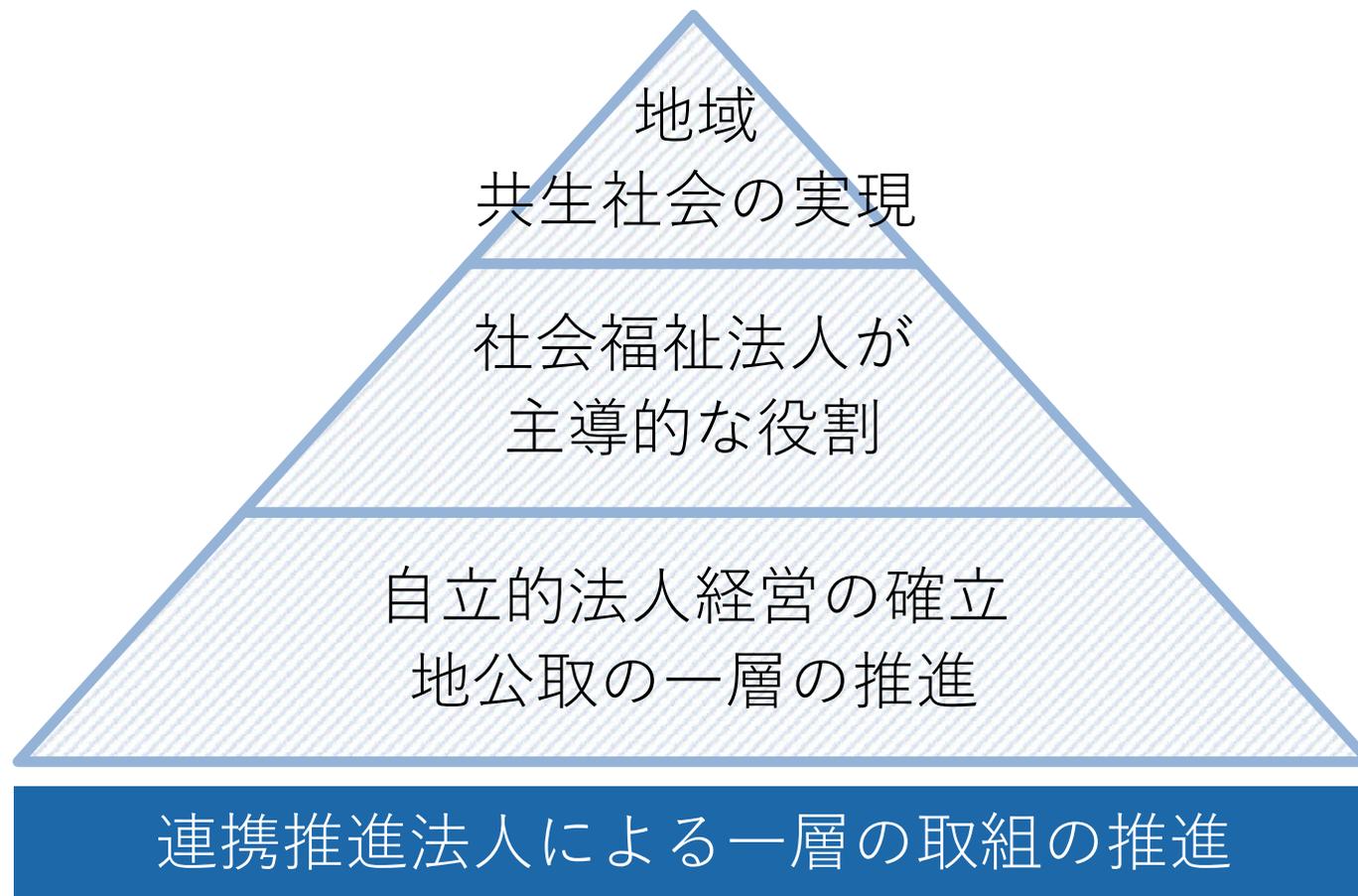


出典：日本総合研究所「介護人材の定着促進がもたらす様々な効果分析等に関する調査研究報告書」

## 4. 取組の効果と課題

- 就職イベント・インターンシップフェア  
人材確保・定着のノウハウの共有、底上げ  
集客に課題
- 社員法人間の人事交流  
双方にない事業種別での経験  
利用者支援の継続性への気づき(児童⇒成人)  
異なる組織風土に戸惑い
- 社会福祉法人の役割の再確認

# 地域共生社会の実現に向けて



ご清聴ありがとうございました。

社会福祉連携推進法人 きょうと福祉キャリアサポート

